

水産物来週の見通し（11/30～12/5）

【鮮魚の概要】

しけも多く各魚種入荷は不安定。12月は特にかれい類、貝類が入荷多め。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、鹿児島産の国産養殖が中心の入荷。

生バチマグロは若干入荷。価格は安定。

ホタテ ⇒12月1日より野付産も入荷が始まり、数量増。大型サイズが増えます。

ホッキ ⇒胆振産、道東産の入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒道東産、ロシア産が中心の入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、襟裳産、広尾産が中心の入荷。数量安定、価格安定。

エビ ⇒ボタンえびは、日本海産の入荷。数量不安定、価格強め。

南蛮えびは、羽幌産が中心の入荷。数量不安定、価格不安定。

キンキ ⇒根室産、羅臼産を中心に日高産も入荷。数量不安定、価格不安定。

ヒラメ ⇒日本海、噴火湾産が中心の入荷。数量、価格ともに安定予想。

カレイ ⇒真ガレイ、黒ガレイは、道東方面、オホーツク方面産が中心の入荷。数量増加、価格安定。

真鱈 ⇒日本海産、広尾産、網走産が中心の入荷。数量安定、価格安定。

むきかき⇒湧別産、佐呂間産、厚岸産が入荷。価格安定。

腹物 ⇒真鱈、助宗鱈水揚げ本格化により、真たち、助たち、真たらこ、助宗子など入荷増。価格安定。

やりいか⇒噴火湾産が入荷。数量安定、価格安定。